

## 自分を信じられる子どもに

1976年個人立の保育舎もんもんを設立し、15年後に1992年念願の社会福祉法人徳栄会もんもん保育園へと母体移しました。その後は、保育所3か所・児童クラブ4か所・病児保育室を開設し、地域の皆さまのニーズにお応えできるよう施設を増やして参りました。私たちは子どもたちの主体性を尊重し自己肯定感を育て多様性を認め合うことで、子ども1人ひとりが自立し、社会で夢を叶え自分の大切な役割を担って欲しいと願っています。



1

### 自分を信じられる子どもに

自己肯定感とは何か?を考えた時に、「自分を信じる力」(生きぬく力の基礎)のことだと考えます。日々の主体的な保育を通して、自ら考え行動する力、友達と共働する力、挑戦する力、発見したり感じたりする力、人の気持ちに気づく力、人や物を好きと感じる力等を養うことで「自分を信じる力」を育みます。

2

### 子どもの心に寄り添って、ぎゅ〜っと抱きしめる

子どもの心に寄り添い、太陽のようにあたたかい愛情をそそぎ、ぎゅ〜っと抱きしめ、褒めたり認めたりすることを大切にしています。これが全ての力をつくる源となり、自分の未来を信じ続けられる子どもに育てます。

3

### 医療の力で子育てをサポート

麦・もんもん病児保育室を開設し、地域の皆様の子育てとお仕事の両立をサポート致します。健康なときはもとより病気のときにもより細やかなケアを保障し、安心してご利用頂けるよう努めます。

いかなる困難な時代であっても、子どもの魅力や可能性の素晴らしさを信じて、保護者の皆さま・地域の皆さまと共に児童福祉を推進し保育の質を向上させていきます。





## 法人理念

地域に求められ、共に育ちあい、  
「ももんちゃん家」として親しまれるような総合施設の創造

「子どもは国の宝」

子どもは一人で育てず、みんなで認めて育ち合い、支え合い、  
生きることを基本に考えています。

地域の方々から愛され頼りにされる施設として、  
ももんちゃん家に行けば大丈夫と安心してもらえる  
総合施設を目指し、努力し、日々向上していきます。



## 保育理念

- 子どもをはぐくむ主体的な遊びを通して  
生きる力を培う保育
- 保育士は愛情豊かに関わりを持ち  
応答的保育を行う



## 保育の目標

自分のことが好きな子ども  
—自己肯定感—  
生きぬく力の基礎を持てるこども

### よく考え行動できる子ども

- 思いっきり遊びこむ体験を通して言葉への興味や関心を持ち考える力や  
表現する力を身につける
- 園外保育や食育活動などを通して、発見を楽しんだり考えたりさまざまな物事に興味や  
関心を持つ
- 自然に触れる体験を通して五感（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚）を高め、  
豊かな感性と創造力を身につける

### 仲良くできる子ども

- 相手を尊重し思いやりのある心をもつ
- 友だちとの関わりの中で善悪の判断を勇気を持って言葉にし行動する
- 積極的にあそび、生活する中で、自主協調といった社会生活の基礎となるような態度を  
身に付ける。

### 自分のことは自分でできる子ども

- 基本的生活習慣を身につける（食事・排泄・睡眠・着脱・清潔など）
- 生きる力を身につける

### 明るく元気な子ども

- くつろいだ雰囲気の中で情緒が安定し、意欲的に遊ぶ
- 規則正しい生活を身につけ健康に過ごす
- 自ら安全を守り危険を予測する力を身につける
- 全身を使った運動や遊びを通して、体力をつけ運動能力を高める
- 困難に立ち向かう心や我慢できる心を身に付ける
- 自己を十分に発揮し、やりとげる喜びや自信を持つ

